

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

豊崎東小	学校	児童数	61
------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	15.06	18.16	32.59	40.75	46.63	9.76	143.59	18.28	50.29
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	15.79	18.45	40.34	38.66	33.83	10.26	136.14	13.24	52.66
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

結果の概要

- ・体力合計点は、男子が50.29、女子が52.66であり、全国平均は下回ったものの、女子は、大阪市平均を上回っている。
- ・「運動やスポーツをすることは好きですか」のアンケート項目において、肯定的な回答をした児童の割合は、男子が90.6%、女子が89.7%であり、全国平均を上回っている。
- ・「体育の授業は楽しいですか」のアンケート項目において、肯定的な回答をした児童の割合は、男子が96.9%、女子が96.5%であり、全国平均を上回っている。
- ・1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合は、男女とも、全国平均を上回っている。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

成果として、体育の授業では、副読本や学習カードを利用し、児童の意欲を高めたり、成長を感じたりすることができるよう工夫したことで、全国平均を上回った。また、自分に合った練習を選べるように、場の設定を工夫したり、友だちと話し合ったり、協力し合ったりできる場の設定に取り組んでいる。加えて、体育の授業以外でも、全校で、なわとび週間やかけあし週間を設け、体力の向上に努めている。

課題として、体育の授業以外で運動やスポーツをしていない児童も一定数いる。今後は、学級遊びや外遊びの紹介、みんな遊びの仕方などの工夫など、運動する機会を増やす取り組みをしていく必要がある。より「できた」「わかった」と感じる児童を増やすため、さらに、よいイメージを継続して持ち、自分の動きの振り返りができるように、ICT機器の活用を進めていく。そうすることで、成功体験を増やし、体力向上につなげていく。